

## 予習シリーズ国語4年上第4回・四字熟語

(1) 好みや考えが人それぞれ違うこと。各人各様。

⇒ \_\_\_\_\_

(2) 非常に苦しむこと。苦勞の連続であること。

⇒ \_\_\_\_\_

(3) 小さなちがいはあるが、おおよそのところは同じであること。大差のないこと。

⇒ \_\_\_\_\_

(4) まとまりなくあちこちへ動き、うろたえ混乱する状態。

⇒ \_\_\_\_\_

(5) 自分が悪いことをしたために、よくない報いを受けること。

⇒ \_\_\_\_\_

(6) 自分に都合のいいように考えたり、したりすること。

⇒ \_\_\_\_\_

(7) 一つのことをして二つの利益を得ること。

⇒ \_\_\_\_\_

(8) いままでにくらべられる例が一度もなく、これから先にも二度と同じような例は起こらないと思われること。⇒ \_\_\_\_\_

(9) 待ちどおしくて、時間のたつのがおそく感じられること。

⇒ \_\_\_\_\_

(10) 前置きや遠まわしな言い方をしないで、直ちに本題に入ること。

⇒ \_\_\_\_\_

(11)

あることをきっかけとして、心がけががらりと変わってのぞましい方へ向かうこと。

⇒ \_\_\_\_\_

(12) どうしてものがれる方法のない困難な立場にあること。

⇒ \_\_\_\_\_

(13) 多くの人々が口々に同じことを言うこと。多数の意見が一致すること。

⇒ \_\_\_\_\_

(14) なかば信じ、なかば疑うこと。ほんとうかうそか、判断にまようこと。

⇒ \_\_\_\_\_

(15) 多くのものがそれぞれ違っていること。

⇒ \_\_\_\_\_

答え

(1) 十人十色 (2) 四苦八苦 (3) 大同小異 (4) 右往左往 (5) 自業自得

(6) 我田引水 (7) 一石二鳥 (8) 空前絶後 (9) 一日千秋 (10) 単刀直入

(11) 心機一転 (12) 絶体絶命 (13) 異口同音 (14) 半信半疑 (15) 千差万別